

元町育てるビジョン

京都市
北区

街の景色と、 これからの町

「まちづくりビジョン」とは、これからのまちの方向性を共有し、地域で取り組みを行う際の指針です。

元町の「ビジョン」は、元町に住まうみなさんが一番知っています。それは、「いまある元町の良さを、これからも引き継いでいくこと」。アンケート調査などを実施し、みなさんの声を集めると、自然とこの想いにたどり着きました。いま活躍している世代も胸を張って次の世代にバトンタッチできるように、次の世代の人と同じ想いを持って暮らしてもらえるように。良い街だからこそ、できる未来を増やしていけるように。元町の未来地図づくりのはじめの一歩として、街の足元を見つめるため、元町の“今”を集めました。

この取り組みは、大谷大学や北区役所の協力のもと実施しました。

【元町ビジョンの地図の使い方】

本誌中面に様々な方々にインタビューやアンケートを撮ったプロセスや記録が記載されています。また、地元の方々や、大学、行政…etcなどが街を実際に歩き、好きな場所、気になった箇所を「Google マイマップ」とリンクして作成しています。作成後も更新していきますので、右記QRコードよりご覧になれます。



【元町育てるビジョン制作に寄せて】

学区の皆様方には、日頃から地域の諸事業等に対しまして、ご理解、ご協力を賜り誠に有難うございます。

元町学区においては、各種団体、町内会等地域団体の皆様のご尽力により、地域の繋がりを大切にしながら素晴らしい活動を継続しているところではありますが、更により良い学区として発展するためにはどうすれば良いのかという視点の下、この度「元町育てるビジョン」を作成いたしました。作成にあたりましては、学区の多くの皆様からのご協力をいただきましたとともに、大谷大学並びに北区役所のご協力を得まして、このような奥行きのある素敵なビジョンとして完成することができました。これを機に「あらゆる世代がつながる住みよい元町」をモットーに、「元町に住んでよかった。これからもずっと住み続けたい」そう思える元町を目指していこうではありませんか。



元町社会福祉協議会 会長
横山純一さん

京都市北区長 川妻聖枝さん

元町学区にお住いの皆様の手で作られた「元町育てるビジョン」。策定に当たっては、社会福祉協議会のメンバーを中心に、多くの皆様のお声を集め、皆様の想いが詰まったビジョンになっています。

また、この「元町育てるビジョン」は、その名のとおりに、ウェブ版の元町マップと連動し、新たなイベントや取組など学区の情報を収集することができ、記録することができます。まさに「育てる!!!」皆様の想いを現在から未来へ、繋げる仕組みとなっています。この素敵な「元町育てるビジョン」が地域の皆様の手で育っていくこと、これからも元町学区の素晴らしさが引き継がれていくことを願っています。



【元町ビジョン制作を通して
大谷大学教員・学生から】

大谷大学 教授 志藤修史さん

元町の住民の皆さんの声を聞かせていただくと、ほとんどの方が「元町は住みよい」、「仲がいい」とおっしゃっておられました。これは、これまでの住民皆さんの努力の賜物です。「元町育てるビジョン」は、この住みよい、仲がいいをさらに発展させる内容になっていると考えています。ビジョンに出てくる町の風景のワンカットワンカットに想いが詰まっており、それが時間の経過とともに積み重ねられる。思い出を記録するとともに、世代を超えた繋がりを作り出す仕掛けは、元町らしい素敵なビジョンだと思います。これからも元町の良さを創造し続けられることを期待しています。

運動会やお祭りでは、子どもたちだけが交流するのではなく大人の方々同士でも交流されており、学区のつながりの深さに驚きました。初めてのことで最初は不安でしたが、子どもたちをはじめ、みなさん気さくに話かけていただきとても嬉しかったです。住民のみなさんがとてもあたたかいと感じました。住民の皆さんが地域を大切に思っていることが伝わってきました。また元町学区に携われる機会があればぜひお聞かせください。(大谷大学3回生 R・O)

元町学区はそこに住まう人達がすでに交流を深めており、皆さん街思いというような印象をうけました。自分なりに将来的にどうしたらよいのかと考え、何よりも現状維持をベースに考えたうえで子どもたちの遊び場など、子どもの笑顔を広げていけることが理想だと感じました。(大谷大学3回生 S・T)

【発行】元町社会福祉協議会
【協力】地域の皆さま、大谷大学、京都市北区役所
【アートディレクション・デザイン】平野拓也

背景の切り絵イラストは、元町社会福祉協議会の会員の方々、「元町の良いところ」をイメージして作りました。

